

韓国留学 10月 韓国の御盆

～秋夕(チュソク)～

※秋夕(チュソク)とは、先祖に1年の豊作を祈り、感謝するための行事で、日本でいう『御盆』のことです。韓国ではこの御盆を旧暦でお祝いします。

今年 2009年の旧暦での8月15日は、10月3日だったので、その前後の2日と4日も含めて、韓国では3日間の御盆休みとなりました。また、韓国で秋夕(チュソク)は、正月と共に、**二大重要行事**として認識されており、韓国全土から親戚中が帰省するので、毎年この時期はとても渋滞します。

今回、私は、祥明(サンミョン)大學・日本語文学科4年生のイ・ガヨンさんのご家族の家に泊まって、秋夕(チュソク)を体験させて頂きました。ガヨンの家は本家なので、(今年は特に多く)、親戚も50人程訪れ、お父さんとお母さんは接客・接待で大忙しでした。

秋夕(チュソク)と言えば!!!

ソンピョン(송편/松餅)

※松餅(ソンピョン)とは?

先祖へのお供えものとして秋夕(チュソク)の際には、必ず作られるお餅のことです。ソンピョンは、女性がチュソクの前日から作って準備をしますが、上手に形を整えることができれば、将来、可愛い女の子が産まれると言われていました。



まず、ヨモギなどで色をつけた、うるち米の粉に水を入れて練り、一口大の大きさにちぎります。



次に、餅の中にゴマや栗、豆など、様々な『あん』を詰め、半月型にします。



最後に、松葉を敷いた蒸し器で、蒸せば完成です。

※この時、蒸し器に**松葉を敷いて蒸す**ので『松餅(ソンピョン)』と言うそうです!

～秋夕(チュソク)の過ごし方～

チャレ(茶礼)

秋夕(チュソク)と呼ばれる韓国の御盆には、韓国全土から親戚中が集まって、先祖に「チャレ(茶礼)」を行います。

この「チャレ(茶礼)」とは、日本でいう法事のようなもので、先祖を祭ってある本家に集合して、先祖に果物などを供えることを表します。



上の写真のように、家の中にあるチャレサン(茶礼膳)の上に、果物や「ソンピョン(松餅)」などを供え、そのチャレサンの前で、左写真のように、男性らが「큰절 (クンジョル)」と呼ばれる、韓国で最も丁寧なお辞儀をします。

※クンジョルとは、膝を床につけ頭を深く下げて行う礼のことで、韓国ドラマでお馴染みの深いお辞儀を表します。

ガヨンの家では、この茶礼(チャレイ)の時、ソンピョンを盛った皿を一皿ずつチャレイサン(茶礼膳)に供える度に、男性らが3回、クンジョルをされていました。そして、その一皿のソンピョンが下げられると、また別のソンピョンを供えて、また同じく3回深い礼をしなければいけません。これを全てのソンピョンが供えられるまで、10回ほど繰り返すので、男性は計20回以上、礼をしなければならず、非常に体力のいるものだと思います。

※チャレイ(茶礼)の際、「큰절 (クンジョル)」は、男性のみが行うことができ、女性はたいてい「クンジョル」をすることはできません。

～秋夕(チュソク)の過ごし方～



食事

茶礼(チャレイ)が終わった後は、食事になります。秋夕(チュソク)前日から、本家に、泊まりがけで親戚の女性たちが集まり、先祖に供える料理と共に、お客さんをもてなすための料理をたくさん用意します。

最近では、これらの料理を専門店に頼むことで、女性の負担を減らす家庭も増えてきているようですが、ガヨンの家では、ガヨンのお母さんを中心に、親戚の女性3人が前日から慌ただしく準備されていました。しかし、ガヨンのお母さんは、秋夕(チュソク)の一週間ほど前から、材料などの買い出しに出かけるなど、事前に多くの準備をされていました。

ガヨンと私は、ソンピョン(松餅)を作ったり、簡単な片付けをしたりして手伝いましたが、次から次へと親戚の方が見えるので、ガヨンのお母さん達は本当に休む暇が無いように見えました。

ソンミョ(墓参り)



食事をした後は、ソンミョと呼ばれる「墓参り」に親戚中で向かいます。この時、だいたい4～5世代まで遡って、先祖のお墓参りをするので、私もガヨンの親戚の方々と一緒に5箇所程、お墓参りをしました。

また、韓国では火葬も増えていますが、まだまだ土葬が主流で、私がお墓参りをした時も、左の写真のような土葬の「お墓」でした。

そして、ソンミョの際も、お墓の前で「큰절(クンジョル)」という深い礼をします。この時は女性も一緒に「큰절(クンジョル)」をします。

記念撮影♪

ガヨンの兄弟と従兄弟と一緒に撮った写真で、一番右から私とガヨンです。

そして一番左から、ガヨンの弟のキョンスン君とキョンソン君です。

中央で可愛い※韓服(ハンボク)を着ているのは、ガヨンの従兄弟のウンチェちゃんです。

※日本ではチマチョゴリと言いますが、韓国では韓服(ハンボク)と言います。



2泊3日 ～韓国・釜山旅行～



KTXとは？

～KTX を利用し、天安から釜山へ～

KTX とは、韓国高速鉄道のことです、簡単に言うと韓国版、新幹線です。最高時速 300 km を誇る KTX は、ソウル-釜山間を 2 時間 40 分で走ります。

私は、まだ釜山に行ったことが無かったので、(祥明大学の)韓国人の友人「モアちゃん」と二人で、釜山旅行に出かけました。私たちは、ソウルから南に 90 km 離れた天安(チョナン)市から、KTX へ乗車したため、料金は片道、約 60,000 ウォンで、2 時間半かけて釜山へ到着しました。初めて KTX に乗ったので、その速度の速さと静けさに驚きましたが、他の汽車? に比べて、車内がとても狭く、息苦しい感じがしました。

海雲台(ヘウンデ)



海雲台(ヘウンデ)で獲れたホタテとホヤを刺身用コチュジャンにつけて食べました。

釜山には海雲台(ヘウンデ)という広大な海がありますが、このヘウンデのすぐ側には、高層ビルやホテルが立ち並んでいるため、まるで海の上にビルが浮かんでいるような、不思議な感じがします。

また、ヘウンデは、夏には何千ものテントが一面に並び、韓国一、有名な海水浴場となります。その時の様子は、テレビのニュースでしか見たことはありませんが、敷き詰められたテントと溢れかえる人の波が印象的でした。

さらに、今年は「海雲台(ヘウンデ)」という映画も公開されたので、一度は来てみたかった場所でした。私がヘウンデに行った時は、夏休みが終わった後だったので、人は多くなく、ゆっくりと海を眺めることができました。

2泊3日 ～韓国・釜山旅行～

釜山APECハウス



2005年に釜山APEC第2次首脳会議が行われた場所です。アジア太平洋21ヶ国の首脳が集まり、韓国の伝統的な衣装『韓服』を着たことで有名です。当時、日本からは小泉首相、韓国からはノムヒョン大統領が参加されました。

龍頭山公園



龍頭山公園（ヨンドウサン コンウォン）の中には、釜山タワーがあり、夜には綺麗にライトアップもされるため、観光客はもちろん、地元の人々が多く集います。この公園の敷地内には、他にも、除夜の鐘として使用される『釜山市民の鐘』や、花時計、また、李舜臣(イ・スンシン)の銅像が置かれています。左写真に写っているのが花時計で、その奥には、李舜臣(イ・スンシン)の銅像も見られます。

韓国の御盆である「秋夕(チュソク)」を、韓国の家庭で直接、体験させて頂くことができ、とても貴重な経験になりました。その中でも、茶礼(チャレイ)の際、男性の方々が先祖に向かい、深々と礼をされていたことが、最も印象的でした。床に膝をつけて頭を深く下げる礼を多人数で一斉に行うので、迫力があり、厳かな雰囲気は漂っていました。また、女性は次々と食事を出しては片付け…という作業を繰り返さなければならぬので、体力的にも精神的にも疲労が溜まると感じました。しかし、親戚の方々が50人以上もお越しになったので、韓国の方々の元気なパワーと、先祖を敬う心に感心しました。

それから釜山は、まだまだ観光しなかった所があるので今度は夏に行ってみたいです。